

第1回全日本ユース(U-18)フットサル大会 東海大会

実施要領

1. 主催 東海サッカー協会、東海フットサル連盟
2. 主管 一般財団法人静岡県サッカー協会フットサル委員会、静岡県フットサル連盟
3. 期日 2014年8月3日(日)
4. 会場 静岡県:浜松アリーナ(〒435-0016 静岡県浜松市東区和田町808-1)
5. 参加資格
 - ① フットサルチームの場合
 1. 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「本協会」とする。)に「フットサル2種」、または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 2. 第1項の加盟登録チームに所属する1996年4月2日以降、2002年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 3. 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - ② サッカーチームの場合
 1. 本協会に「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 2. 第1項の加盟登録チームに所属する1996年4月2日以降、2002年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 3. 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - ③ 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - ④ 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者であること。
 - ⑤ スポーツ安全保険に加入しているチームであること。
 - ⑥ 選手および役員は、本全国大会において複数のチームで参加できない。

6. 参加チーム 12 チーム(各県推薦 3 チーム)
7. 競技形式 以下の競技形式を原則とする。
- ① 予選ラウンドは参加 12 チームを 3 チームずつ 4 グループに分け 1 回総当たりのリーグ戦を行う。各グループ 1 位の 4 チームが決勝トーナメントへ進む。
 - ② 決勝トーナメントは準決勝 2 試合、決勝戦を行う。
 - ③ 順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち 3、引き分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - (1) 当該チーム間の対戦成績
 - (2) 当該チーム間の得失点差
 - (3) 当該チーム間の総得点数
 - (4) グループ内での総得失点差
 - (5) グループ内での総得点数
 - (6) 下記に基づく警告、退場のスコアがより少ないチーム
 - i. イエローカード 1 枚 1 ポイント
 - ii. イエローカード 2 枚によるレッドカード 1 枚 3 ポイント
 - iii. レッドカード 1 枚 3 ポイント
 - iv. イエローカード 1 枚に続くレッドカード 1 枚 4 ポイント
 - (7) 抽選
8. 競技規定 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。
9. 競技規定
- ① ピッチサイズ: 原則として 40m × 20m
 - ② 使用球: フットサル 4 号ボール
 - ③ 競技者の数
 - (1) 競技者の数: 5 名
 - (2) ベンチに入ることができる人数: 10 名以内(交代要員 7 名以内、役員 3 名以内)
 - (3) ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 2 名以内
 - ④ 競技者の用具
 - (1) シューズ: 靴底がゴムまたは類似の材質のトレーニングシューズあるいは体育館用のシューズで、靴底がフラットで白色または飴色とする。「ノンマーキングシューズであれば着色でも使用可能。」。
 - (2) すね当て: 着用のこと
 - ⑤ 競技者の用具
 - (1) ユニフォーム
 - ・フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
 - ・チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明

確に判別しうるものであること。

- ・フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- ・シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- ・選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。フィールドプレーヤーは 1 番をつけることができない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- ・ユニフォームを2種類(正・副)準備できないチームに対して、今大会(東海予選)に限りビブスでの試合参加を認める。
- ・ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ・ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。
- ・その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

(2) 靴

- ・靴底は接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。

(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

(3) ビブス

- ・交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

⑥ 試合時間

- (1) 予選ラウンド:30 分間(前後半各 15 分間)のランニングタイム(タイムアウト無)
決勝ラウンド:20 分間(前後半各 10 分間)のプレーイングタイム(タイムアウト有)
- (2) ハーフタイムのインターバル:5 分間(前半終了から後半開始まで)

⑦ 試合の勝者を決定する方法

- (1) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝敗が決しない場合):引き分け
- (2) 決勝トーナメントに関しては PK 戰(5 人制)を行う。

⑧ 懲罰

- (1) 本大会期間中に異なる試合で警告を 2 回受けた選手は次の 1 試合に出場できない。
予選ラウンドでの累積警告は決勝ラウンドへ持ち越さない。また予選ラウンド最終戦で警告を受けたことによる出場停止については、予選ラウンド終了時点で失効する。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できずそれ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- (3) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近

のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

10. 参加申し込み ① 参加希望チームは、各県担当者宛に別紙【参加申込書】を 7 月 11 日までに電子メールで申込みすること。

一般財団法人岐阜県サッカー協会 フットサル委員長

担当： 須崎泰一 メールアドレス：ta1@me.ccnw.ne.jp

- ② 大会への参加は各県の推薦による。推薦方法は各県で決定する。
但し、各県で2枠は優先的に確保する。
- ③ 参加が認められたチームには必要書類を電子メールにて配布するので、必要事項を
入力後、指定された期日までに電子データ、書類を送付すること。
- 大会登録票は必要事項を入力後、メール添付により 7 月 25 日(金)必着で下記アドレ
ス宛にデータ送信すること。

静岡県フットサル委員会 藏元宛 送付先：kura@fc-relache.net

○公益財団法人日本サッカー協会フットサル大会登録票およびプライバシー同意書は
必要事項を入力後、印刷し、代表者署名欄を自署または代表者押印し、大会当日の
会場到着時に大会本部まで提出すること。

- ④ 大会登録票および大会エントリー票に記載しうる人員は、1 チームあたり 24 名(選手
20 名、役員 4 名)を上限とする。
- ⑤ 上記④のデータ送付締切り期日後の申込み内容の変更は一切認めない。

11. 参加料 15,000 円(大会当日に納入すること。)

12. 表彰 優勝、準優勝チームは 8 月 28 日～31 日に「東京都／大田区総合体育館、墨田区総合体
育館」で開催される全国大会へ出場する権利を得る。

13. 組合せ 当日抽選により決定する。8:45 より本部にて組合せ抽選を行う。
予選ラウンドと決勝ラウンドの配置抽選を行う。
その後、各県ごとに予備抽選を行ってから本抽選を行う。
同県チーム同士が予選ラウンドでは同じグループに入らない。

14. 電子選手証 各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し(写真が登録されたもの)を、試
合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は試合に出場できない。

15. その他 ① 試合開始予定時間の 50 分前に、大会本部にてマッチコーディネーションミーティング
を実施するので、チーム代表者はメンバー提出用紙と選手証およびユニフォームを
持参し、出席すること。

第1試合は組合せ抽選後に行う。

準決勝は予選ラウンド終了後に行う。

決勝戦は準決勝終了後に行う。

- ② 会場内外の器物破損が発生した場合は、チームで全額を弁済することとする。
- ③ 大会に参加する選手は、保険証または保険証のコピーを持参すること。
- ④ 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- ⑤ オフィシャル担当チームはタイムキーパー・記録員→3名以上 ボールパーソン→4名にて対応すること。